

本書は熟読の上、大切に保管してください。

# **N8160-40 Upgrade型LTOライブラリ用 増設筐体 取扱説明書**

## **まえがき**

本書は、N8160-40 Upgrade型LTOライブラリ用増設筐体(以下「本装置」と呼びます)を正しく安全に使用するための手引きです。本装置を取り扱う前に必ずお読みください。また、本装置を使用するうえでわからないこと、不具合が起きたときにもぜひご利用ください。

基本処理装置本体の取り扱いについての説明は、基本処理装置に添付のマニュアルを参照してください。

なお、本装置を取り扱う前に次ページに示す「使用上のご注意」を必ずお読みください。

本書では、本装置の特長ならびに梱包箱を開けてから、本装置を使用できるようになるまでの作業について説明します。

本装置はN8560-32/N8160-32 Upgrade型LTOライブラリ装置専用の増設筐体です。ケーブルの接続方法や使用方法については、N8560-32/N8160-32 Upgrade型LTOライブラリ装置と同様ですので、N8560-32/N8160-32 Upgrade型LTOライブラリ装置に添付の取扱説明書を参照してください。

この取扱説明書は、必要とすときに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。「使用上のご注意」を必ずお読みください。

## ⚠ 使用上のご注意 ～必ずお読みください～

本装置を安全に正しくご使用になるために必要な情報が記載されています。

### 安全にかかわる表示について

本書にはどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うのか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。

本書では危険の程度を表す言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されます。

**警告** 指示を守らないと、人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。

**注意** 指示を守らないと、火傷やけがなどを負うおそれや物的損害を負うおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示は次の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

	注意の喚起	この記号は指示を守らないと、危険が発生するおそれがあることを表します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。	(例)  (感電注意)
	行為の禁止	この記号は行為の禁止を表します。記号の中や近くの絵表示は、してはならない行為の内容を図案化したものです。	(例)  (接触禁止)
	行為の強制	この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示は、しなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。	(例)  (プラグを抜け)

(本書での表示例)

危険に対する注意の内容	
注意を促す記号	危険の程度を表す用語
	<b>警告</b>
<p>針金や金属片を差し込まない</p> <p>通気口などのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電の危険があります。</p>	

本書で使用する記号とその意味は次のとおりです。

### 注意の喚起

	感電のおそれがあることを示します。		指などがはさまれるおそれがあることを示します。
	発煙または発火のおそれがあることを示します。		毒性の物質による被害のおそれがあることを示します。

### 行為の禁止

	本装置を分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。		指示された部品はものには触れないでください。けがをするおそれがあります。
---	--------------------------------------	---	--------------------------------------

### 行為の強制

	本装置の電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。		特定しない一般的な使用者の行為を指示します。説明に従った操作をしてください。
---	--	---	--

## 安全上のご注意

本装置を安全にお使いいただくために、ここで説明する注意事項をよく読んでご理解し、安全にご活用ください。

### 警告



#### 取り付け・取り外し・分解・修理・改造はしない

修理技術者以外の人は、絶対に取り付け・取り外し・分解・修理・改造を行わないでください。感電したり発火したり、異常動作してけがをすることがあります。



#### 煙や異臭、異音が生じたまま使用しない

万一、煙、異臭、異音が生じた場合は、ただちにPOWERスイッチをOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。



#### 針金や金属片を差し込まない

通気口などのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電の危険があります。



#### ぬれた手で電源プラグを持たない

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。

### 注意



#### 指定以外のコンセントに差し込まない

電源は指定された電圧、電源の壁付きコンセントをお使いください。指定以外の電源を使うと火災や漏電の原因となります。

#### 指定以外の電源コードを使わない

本装置に添付されている電源コード以外のコードを使わないでください。電源コードに定格以上の電流が流れると、火災の原因となるおそれがあります。

また、電源コードの破損による感電や火災を防止するために次のような行為を行わないでください。



- コード部分を引っ張らない。
- 電源コードを折り返さない。
- 電源コードをねじらない。
- 電源コードを束ねない。
- 電源コードをステーブラ等で固定しない。
- 損傷した電源コードを使わない。(損傷した電源コードはすぐ同じ規格の電源コードと取り替えてください。交換に関しては、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。)
- 電源コードをはさまない。
- 電源コードに薬品類をかけない。
- 電源コードにものを載せない。
- 電源コードを改造・加工・修復しない。

## 注意



### たご足配線にしない

コンセントに定格以上の電流が流れることによって、過熱して火災の原因となるおそれがあります。



### プラグを接続したままケーブルの取り付け・取り外しをしない

ケーブル等の取り付け・取り外しは、本装置を取り付けているUpgrade型LTO装置の電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いた後に行ってください。電源プラグを接続したまま装置内部の部品やケーブル、コネクタに触れると感電したり、ショートによる火災の原因となります。



### 中途半端に差し込まない

電源プラグは根元までしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込むと接触不良のため発熱し、火災の原因となることがあります。また差し込み部にほこりがたまり、水滴などが付くと発熱し、火災の原因となるおそれがあります。



### 損傷したケーブルは使わない

ケーブルを接続する前にコネクタが破損していたり、コネクタピンが曲がっていたり、汚れていないことを確認してください。コネクタピンが曲がっていたり、汚れていたりとするとショートにより火災を引き起こすおそれがあります。



### 装置内に水や異物を入れない

装置内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、すぐに本装置を取り付けているUpgrade型LTO装置の電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いた後に行ってください。分解しないで販売店または保守サービス会社にご連絡ください。



### 一人で持ち上げない

本装置は約25kgの重さがあります。一人で持つと腰を痛めるおそれがあります。運搬・移動は必ず二人以上で行ってください。また、前面のロック付きドアやディスプレイ部分に手をかけて持ち上げないでください。ドアが外れ、装置を落としてけがをしたり、装置を壊したりするおそれがあります。



### プラグを接続したまま手入れをしない

お手入れの際は必ず本装置を取り付けているUpgrade型LTO装置の電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差しをしないでください。感電することがあります。



### 雷が鳴ったら触らない

雷が発生しそうなとき、また雷が鳴りだしたらケーブル類も含めて装置には触れないでください。感電の原因となることがあります。



### 装置の近くで携帯電話やPHS、ポケットベルを使用しない

本装置の近くで携帯電話やPHS、ポケットベルを使用しないでください。誤動作の原因となることがあります。

 **注意**

**壊れた液晶ディスプレイに触らない**

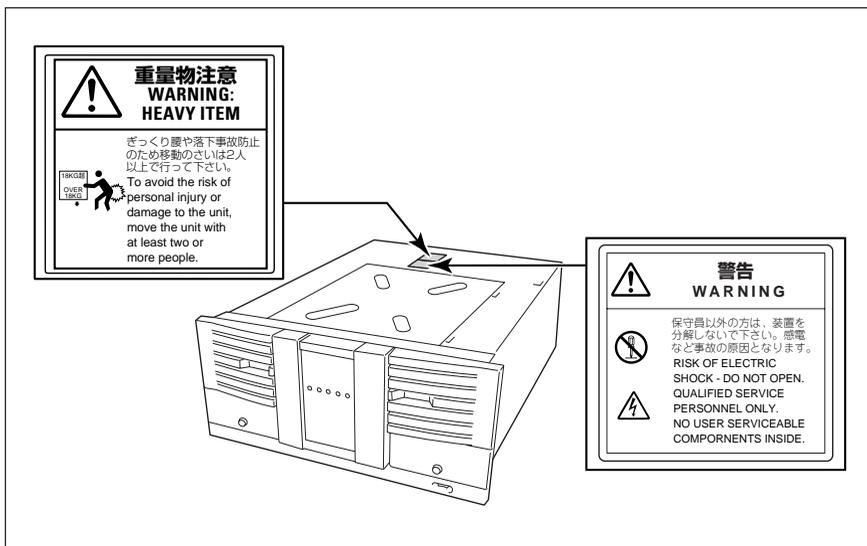


液晶ディスプレイ内には人体に有害な液体があります。壊れた液晶ディスプレイから流れ出た液体が、万一、口に入った場合は、すぐにうがいをして、医師に相談してください。また、皮膚に付着したり、目に入った場合は、すぐに流水で15分以上洗浄して、医師に相談してください。分別廃棄のために液晶ディスプレイを取り外す場合は、保守サービス会社にお問い合わせください。

## 警告ラベルについて

本装置内の危険性を秘める部品やその周辺には警告ラベルが貼り付けられています。これは本装置を操作する際、考えられる危険性を常にお客様に意識していただくためのものです(ラベルをはがしたり汚したりしないでください)。

もしこのラベルが貼り付けられていない、はがれかかっている、汚れているなどして判読できないときは販売店にご連絡ください。



## 使用上のご注意

本装置を使用するときに注意していただきたいことを次に示します。これらの注意を無視して装置を使用した場合、本装置または資産(データやその他の装置)が破壊されるおそれがありますので必ずお守りください。

### 装置の廃棄について

本装置ならびに付属品の廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。

#### 注意

##### 壊れた液晶ディスプレイに触らない

液晶ディスプレイ内には人体に有害な液体があります。壊れた液晶ディスプレイから流れ出た液体が、万一、口に入った場合は、すぐにうがいをして、医師に相談してください。また、皮膚に付着したり、目に入った場合は、すぐに流水で15分以上洗浄して、医師に相談してください。分別廃棄のために液晶ディスプレイを取り外す場合は、保守サービス会社にお問い合わせください。



### その他

- 基本処理装置および外部SCSI機器と接続するSCSIケーブルまたは終端抵抗コネクタの取り付け/取り外しは、必ず本装置の電源をOFFにしてから行ってください。電源をいれたまま行くと誤動作するようになったり、故障したりすることがあります。
- 本装置が動作している間は電源をOFFにしないでください。本装置の故障の原因となったり、記録したデータを失ったりすることがあります。
- マガジンの挿入/取り出しは、本装置が挿入/取り外しを行える状態になっていること確認してから行ってください。無理にマガジンを挿入したり取り出したりすると、本装置ならびにマガジンが破損することがあります。
- カートリッジテープ以外のものをマガジンに入れないでください。本装置の故障の原因となります。特にカートリッジテープをケースから取り出すときに、カートリッジテープの取扱説明書やラベルなどがくっついていることがありますので注意してください。

## 本装置の特長

- 本装置はN8560-32/N8160-32 Upgrade型LTOライブラリ装置(以下「LTOライブラリ装置」と呼びます)専用の増設筐体です。本装置をご使用になるためには必ずLTOライブラリ装置が必要です。本装置をLTOライブラリ装置に増設することにより、さらに最大20巻(本装置1台、マガジン4台使用)のデータカートリッジを格納することができるようになります。

本装置(N8160-40)はLTOライブラリ装置(N8560-32/N8160-32)に最大2台まで増設可能です。

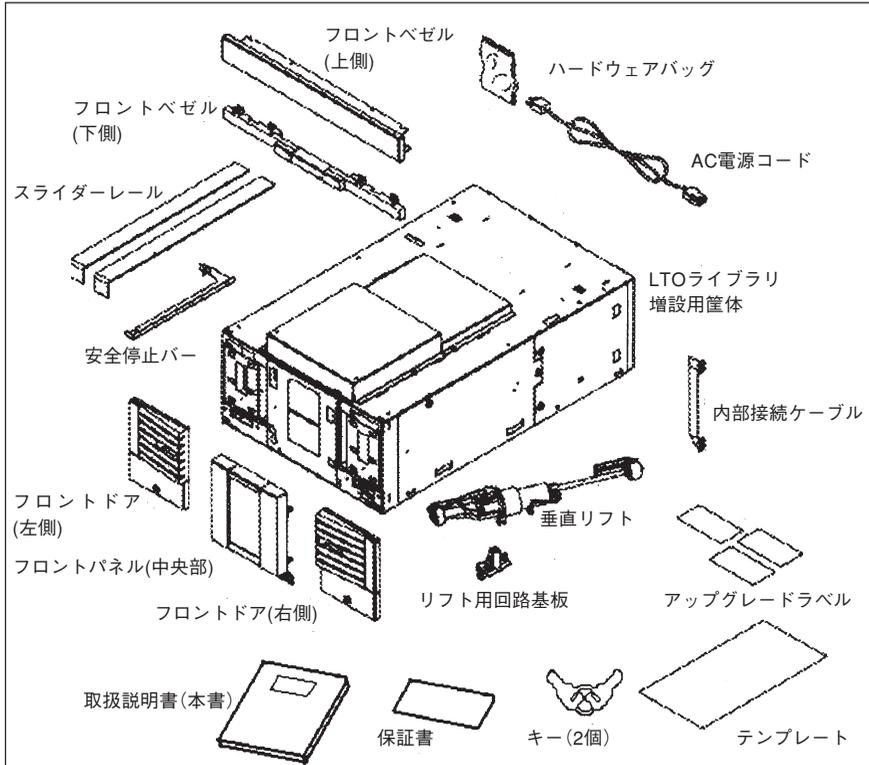
- 本装置にN8560-33/N8160-33 Upgrade型LTOライブラリ用増設ドライブを増設することで、同時に複数の読み込み/書き込みが可能になります。

N8560-33/N8160-33は本装置に2台まで接続可能です。

- 本装置にN8503-69/N8103-69 Upgrade型LTOライブラリ用Fibre Channelコントローラを増設することで、本装置をFibre Channel接続にて使用することが可能になります。

# 箱の中身

梱包箱を開けて次のものがすべてそろっていることを確認し、それぞれの点検を行ってください。万一足りないものや損傷しているものがある場合には、販売店に連絡してください。



- 添付品のほとんどは、本装置を取り付ける際に必要な部材です。取り付けは保守員が行いますので、部材は大切に保管しておいてください。
- キーは本装置固有のもので、なくさないよう注意してください。
- 箱と緩衝材は装置の移動時や保管時に使用しますので大切に保管しておいてください。
- 本装置には、データカートリッジテープは含まれておりません。販売店で別途購入してください。
- 本装置を譲渡する場合には、必ず本取扱説明書を併せて譲渡してください。
- 『保証書』は販売店で所定事項を記入してお渡しします。記載内容を確認の上、大切に保管してください。保証期間中に故障した場合は『保証書』の記載内容に基づき無料修理いたします。

# 取り付け・取り外し

本装置の取り付け・取り外しの作業は修理技術員(弊社保守員)に依頼してください。

 <b>警告</b>	
 	<b>取り付け・取り外し・分解・修理・改造はしない</b> 修理技術者以外の方は、絶対に取り付け・取り外し・分解・修理・改造を行わないでください。感電したり発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

接続方法、使用方法等につきましてはN8560-32/N8160-32 Upgrade型LTOライブラリ装置と同様ですので、N8560-32/N8160-32 Upgrade型LTOライブラリ装置添付の取扱説明書を参照ください。

# 仕 様

外形寸法	442mm(幅)x696mm(奥行き)x216mm(高さ)
質量	約25kg
電源電圧	AC100V
周波数	50/60Hz
消費電力	175W(Typ.)

～Memo欄～

~Memo欄~

## 商標について

本書に記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

## 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

## 電源の瞬時電圧低下対策について

この装置は、落雷による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置(UPS)等を使用されることをお勧めします。

## 海外でのご使用について

この装置は、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格等の適用を受けておりません。したがって、この装置を輸出した場合に当該国での輸入通関および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。

## ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。
- (4) 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- (5) 運用した結果の影響については(4)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) 本製品を第三者へ譲渡・売却する際は必ず本書も添えてください。

---

---

N8160-40  
Upgrade型LTOライブラリ用  
増設筐体

取扱説明書

2001年6月 初版

日 本 電 気 株 式 会 社  
東京都港区芝五丁目7番1号  
TEL (03) 3454-1111 (大代表)

---

---

© NEC Corporation 2001

日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

このマニュアルは再生紙を使用しています。